2027年６月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　　株式会社クロス・マーケティンググループ　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　3675　　URL　https://www.cm-group.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　五十嵐　幹
問合せ先責任者　（役職名）　専務取締役　　（氏名）　小野塚　浩二　　(TEL) 03(6859)2259

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（　機関投資家・アナリスト向け　　）

（百万円未満四捨五入）

１．2027年６月期第１四半期の連結業績（2026年７月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年６月期第１四半期	9,620	43.4	166	△42.1	117	△59.6	△29	―
2026年６月期第１四半期	6,708	△0.8	286	△19.5	290	△1.9	122	△14.2

（注）包括利益　2027年６月期第１四半期　　△58百万円（　　－%）　2026年６月期第１四半期　　156百万円（ 539.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年６月期第１四半期	△1.56	―
2026年６月期第１四半期	6.29	―

（注）潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、１株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年６月期第１四半期	24,694	8,070	32.7
2026年６月期	26,707	8,366	31.3

（参考）自己資本　2027年６月期第１四半期　8,067百万円　　2026年６月期　8,362百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年６月期	―	7.50	―	7.50	15.00
2027年６月期	―				
2027年６月期(予想)		8.00	―	8.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年６月期の連結業績予想（2026年７月１日～2027年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	20.5	2,500	39.7	2,500	38.2	1,300	63.4	67.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　ー　社（社名）　ー

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年６月期１Ｑ	19,970,464株	2026年６月期	19,970,464株
②　期末自己株式数	2027年６月期１Ｑ	1,384,101株	2026年６月期	1,217,201株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年６月期１Ｑ	18,694,210株	2026年６月期１Ｑ	19,367,107株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（セグメント情報等） …… 9
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 11
３．その他 …… 12
継続企業の前提に関する重要事象等 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における日本経済は、賃上げ進展に伴う実質賃金の増加基調や家計の購買力回復に加え、ＡＩ関連需要の拡大を背景に、緩やかな回復が続きました。特に企業の構造的な課題解決に向けたＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）やＡＩの利活用・省人化投資は、高水準の企業収益にも支えられ、引き続き堅調に推移しております。一方、米国とイランの対立長期化に伴う資源価格の高止まりに加え、物価上昇率の再拡大や日本銀行の追加利上げなど、懸念材料も多く、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの事業領域であるデジタルマーケティング市場及びマーケティングリサーチ市場は、顧客企業によるＤＸへの旺盛な投資を背景に堅調となっており、今後も中期的な成長が予想されます。その中で消費者の購買行動は多様化が加速しており、これに対応した消費者ニーズ調査手法の革新やプロモーション手段の進化が求められるなど、競争環境の激化が想定されます。

こうした経営環境のなか、当社グループは、中期経営方針におけるテーマ「Ｕｎｉｔｅ＆Ｇｅｎｅｒａｔｅ」に基づき、グループシナジーを積極的に推進し、新たな付加価値を創出すると同時に、グループ各社の経営品質を向上させる取り組みを推進しました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における売上高は9,620百万円（前年同期比43.4％増）、営業利益は166百万円（同42.1％減）、経常利益は117百万円（同59.6％減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は29百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益122百万円）となりました。

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年７月１日 至　2026年９月30日）	増減額 （増減率）
売上高	6,708	9,620	2,911 （43.4 ％）
営業利益	286	166	△121 （△42.1 ％）
経常利益	290	117	△173 （△59.6 ％）
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	122	△29	△151 （－ ％）

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(デジタルマーケティング事業)

デジタルマーケティング事業では、国内のグループ各社がデジタル領域に軸足を置き、インフルエンサーマーケティング支援や販促支援メディア運営等の「ソーシャル＆デジタルプロモーション」、システムの受託開発及び保守・運用、ＤＸに関わる総合的コンサルティング等の「ＳＩ・ＤＸコンサルティング」、デジタル領域における人材派遣やＢＰＯサービス等の「マーケティングＨＲ」を提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は5,414百万円（前年同期比66.7％増）となりました。その内訳として、１）「ソーシャル＆デジタルプロモーション」売上高は、インフルエンサーマーケティングやＩＰプロモーション分野が成長を継続したほか株式会社ＤＩＧＩＴＡＬＩＯの連結効果により、前年同期比2.1倍の4,237百万円へと大幅に拡大、２）「ＳＩ・ＤＸコンサルティング」売上高は、ＤＸコンサルティングが伸びた一方でシステム開発分野が減収となり同12.4％減の477百万円、３）「マーケティングＨＲ」売上高は、デジタル領域の人材支援・ＢＰＯサービスは底堅く推移し同1.0％減の701百万円と前期並みの水準となったことによるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は151百万円（前年同期比25.5％減）となりました。これは、増収により売上総利益が増加した一方、販売費及び一般管理費が増加したことが主な要因であります。

(リサーチ・インサイト事業)

リサーチ・インサイト事業では、国内外のグループ各社において、オンライン・オフライン双方でのマーケティングデータ収集、複合的な分析、消費者インサイトの発掘、レポート作成等を通じ、お客様企業のマーケティング戦略における意思決定への支援を行っております。

同事業の外部顧客に対する売上高は4,206百万円（前年同期比21.5%増）となりました。その内訳は、１）「国内」売上高は、主力のオンラインリサーチの苦戦などにより前年同期比9.2%減の2,252百万円となった一方、２）「海外」売上高は、主力の米国が大幅に伸びたことで同99.2%増の1,953百万円と大幅に拡大したことによるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は674百万円（同8.1%増）となりました。これは主に、売上高の増加によるものです。

（２）財政状態に関する説明

(資産)

当第１四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が20,303百万円（前連結会計年度末比2,244百万円減）となりました。主な項目としては、現金及び預金9,137百万円、受取手形、売掛金及び契約資産5,594百万円となっております。固定資産は4,391百万円（同231百万円増）となりました。主な項目としては、のれん1,406百万円、ソフトウエア441百万円、投資その他の資産のその他に含まれる敷金869百万円となっております。その結果、総資産は24,694百万円（同2,013百万円減）となりました。

(負債)

負債については、流動負債が12,639百万円（前連結会計年度末比1,364百万円減）となりました。主な項目としては、買掛金2,341百万円、１年内返済予定の長期借入金1,574百万円、短期借入金557百万円、預り金4,444百万円となっております。固定負債は3,984百万円（同354百万円減）となりました。主な項目としては、長期借入金3,532百万円となっております。その結果、負債は16,623百万円（同1,718百万円減）となりました。

(純資産)

純資産は8,070百万円（前連結会計年度末比295百万円減）となりました。主な項目としては利益剰余金が7,717百万円となっております。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年６月期の業績予想につきましては、2026年８月10日に公表しました連結業績予想から変更はなく、売上高400億円（前期比20.5%増）、営業利益25億円（同39.7%増）、経常利益25億円（同38.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益13億円（同63.4%増）としております。

当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,478,036	9,137,093
受取手形、売掛金及び契約資産	5,596,869	5,593,912
有価証券	1,188,000	1,214,000
仕掛品	1,540,880	1,361,729
その他	2,792,676	3,044,836
貸倒引当金	△49,764	△48,700
流動資産合計	22,546,697	20,302,870
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	165,268	169,642
工具、器具及び備品（純額）	60,800	78,441
その他（純額）	5,428	4,962
有形固定資産合計	231,496	253,044
無形固定資産		
ソフトウエア	449,246	441,488
のれん	1,505,734	1,405,764
その他	245,645	393,395
無形固定資産合計	2,200,625	2,240,647
投資その他の資産		
投資有価証券	374,525	377,375
繰延税金資産	517,866	536,178
その他	855,939	1,003,812
貸倒引当金	△20,312	△20,312
投資その他の資産合計	1,728,017	1,897,052
固定資産合計	4,160,138	4,390,743
資産合計	26,706,835	24,693,613

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年６月30日)	当第１四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,901,291	2,340,738
契約負債	2,237,808	1,346,051
短期借入金	497,267	556,628
1年内返済予定の長期借入金	1,635,798	1,573,586
未払法人税等	515,701	287,769
賞与引当金	483,568	318,003
ポイント引当金	448,068	398,297
預り金	4,489,401	4,443,685
その他	1,794,127	1,374,548
流動負債合計	14,003,029	12,639,306
固定負債		
長期借入金	3,888,336	3,532,038
役員退職慰労引当金	54,783	54,783
資産除去債務	124,448	124,812
その他	270,704	272,369
固定負債合計	4,338,270	3,984,002
負債合計	18,341,299	16,623,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,709	646,709
資本剰余金	482,481	482,481
利益剰余金	7,887,292	7,717,460
自己株式	△737,772	△834,397
株主資本合計	8,278,710	8,012,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,061	26,580
為替換算調整勘定	60,034	28,317
その他の包括利益累計額合計	83,095	54,897
非支配株主持分	3,731	3,154
純資産合計	8,365,536	8,070,305
負債純資産合計	26,706,835	24,693,613

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
売上高	6,708,188	9,619,650
売上原価	4,237,216	6,867,784
売上総利益	2,470,972	2,751,866
販売費及び一般管理費	2,184,511	2,585,907
営業利益	286,461	165,958
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,514	11,066
持分法による投資利益	3,075	－
為替差益	13,326	－
保険解約返戻金	1,504	12,128
その他	5,410	4,643
営業外収益合計	27,830	27,838
営業外費用		
支払利息	20,450	35,861
為替差損	－	40,441
その他	3,980	271
営業外費用合計	24,430	76,574
経常利益	289,860	117,223
特別損失		
和解金	－	12,400
特別損失合計	－	12,400
税金等調整前四半期純利益	289,860	104,823
法人税等	168,278	134,516
四半期純利益又は四半期純損失（△）	121,582	△29,694
非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△240	△511
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	121,822	△29,182

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2025年７月１日 至 2025年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2026年７月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	121,582	△29,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	764	3,519
為替換算調整勘定	33,352	△31,782
その他の包括利益合計	34,116	△28,263
四半期包括利益	155,699	△57,957
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,818	△57,380
非支配株主に係る四半期包括利益	△120	△577

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間(自　2025年７月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	リサーチ・インサイト事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,247,417	3,460,771	6,708,188	－	6,708,188
セグメント間の内部売上高又は振替高	193,984	149,708	343,691	△343,691	－
計	3,441,400	3,610,479	7,051,879	△343,691	6,708,188
セグメント利益	202,616	623,589	826,205	△539,744	286,461

（注）１　セグメント利益の調整額△539,744千円は、セグメント間取引消去1,121千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△540,865千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		
	デジタルマーケティング事業	リサーチ・インサイト事業	合計
一時点で移転される財又はサービス	3,194,944	3,460,771	6,655,715
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	52,473	－	52,473
顧客との契約から生じる収益	3,247,417	3,460,771	6,708,188
その他の収益	－	－	－
外部顧客への売上高	3,247,417	3,460,771	6,708,188

当第１四半期連結累計期間(自　2026年７月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	リサーチ・インサイト事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,413,820	4,205,830	9,619,650	－	9,619,650
セグメント間の内部売上高又は振替高	353,617	132,337	485,954	△485,954	－
計	5,767,437	4,338,166	10,105,604	△485,954	9,619,650
セグメント利益	150,852	674,239	825,091	△659,133	165,958

(注) １　セグメント利益の調整額△659,133千円は、セグメント間取引消去973千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△660,106千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．報告セグメントごとの収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	デジタルマーケティング事業	リサーチ・インサイト事業	合計
一時点で移転される財又はサービス	5,356,812	4,205,830	9,562,642
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	26,563	－	26,563
顧客との契約から生じる収益	5,383,375	4,205,830	9,589,205
その他の収益	30,445	－	30,445
外部顧客への売上高	5,413,820	4,205,830	9,619,650

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2025年７月１日 至　2025年９月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2026年７月１日 至　2026年９月30日)
減価償却費	70,438千円	61,241千円
のれんの償却額	72,972千円	99,970千円

３．その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。